

・ 8月28日(木)、狩野川改修促進期成同盟会（沼津市、三島市、伊豆市、伊豆の国市、函南町、長泉町、清水町）による令和7年度の要望活動を行いました。

午前中は国土交通省沼津河川国道事務所の藤浪所長を、午後には国土交通省中部地方整備局の森本局長を訪問しました。

本町からは狩野川・黄瀬川の河川改修事業への感謝を申し上げるとともに、引き続きの整備促進をお願いしました。



・ 8月27日(水)、静岡県国道協会および静岡県市町村道整備促進期成同盟会の合同による「静岡県道路に関する要望活動」において、両団体の会長である浜松市、中部地域代表の焼津市、東部地域代表の清水町が国土交通省および財務省を訪問しました。

東部地域の代表として、東駿河湾環状道路および伊豆縦貫自動車道の必要性や整備による効果などを説明し、東駿河湾環状道路の未着手区間の早期事業着手・事業着手区間の事業促進、伊豆縦貫自動車道の早期完成を要望しました。



・ 8月23日(土)、伊豆の国市のアクシスかつらぎで開催された狩野川放水路完成60周年記念シンポジウムに参加しました。

シンポジウムでは、狩野川流域の市町の関係者が集まり、小学生による狩野川についての学習発表や行政機関による防災の取り組みなどが報告されました。最後には、放水路完成60周年記念ロゴマークの作成者に対して表彰が行われました。

町としましても、関係機関との連携強化を図り、災害に強いまちづくりを推進してまいります。



・ 8月22日(金)、令和7年度第1回清水町都市計画審議会を開催し、委員の皆さまに委嘱状を交付しました。

本審議会は、都市計画に関する事項を調査・審議するために、都市計画法の規定に基づき設置するもので、委員の皆さまには、東駿河湾広域都市計画に関する都市計画決定や町内の市街化調整区域における土地利用方針等についてご審議いただく予定です。

町の健全な発展と秩序ある整備につながるよう、委員の皆さまの豊富な経験や知識に基づいた多様な意見をいただきたくお願い申し上げます。



・ 8月15日(金)、令和7年度清水町戦没者を追悼し平和を祈念する式典を開催し、先の大戦で亡くなられた全ての方々を追悼するとともに、世界の恒久平和を祈念いたしました。

終戦から80年という節目の時期を迎えましたが、改めて平和の尊さを認識し、戦争の悲惨さ愚かさを真に理解した上で、後世に引き継いでいくことは私たちに課された重要な使命だと考えております。こうした中、本式典では、8月に広島平和研修に参加した町内中学生の代表生徒4人が研修で学んだことを発表しました。

町としましても、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現のため、不断の努力を続け、今後も町民の皆さまの命と暮らしを守ることを最優先に「くらしやすさで未来をともにつくるまち・清水町」を築くべく、邁進してまいります。



・ 8月12日(火)、海外姉妹都市・カナダ国スコームッシュ市へのホームステイ派遣事業の実施にあたり、出発式を開催しました。

本事業は、町国際交流協会様が平成16年度に開始し、コロナ禍で中止せざるを得ない時期もありましたが、昨年に再開し、今回で15回目の開催となります。

派遣される中高生の皆様には、多くの交流を通じて、清水町とスコームッシュ市の友好の懸け橋となっていただくことを期待しております。

また、本事業の実施にあたり、企画・運営にあたる町国際交流協会様のご尽力と、多額の寄付金をいただきました株式会社シフト様に、心から感謝を申し上げます。



・ 8月12日(火)、吉田謹治様（中徳倉）から清涼飲料水4箱をご寄贈いただきました。

吉田様は過去に清水町水泳協会の会長を務められるなど、町のスポーツ振興に長年にわたりご尽力いただいております。

寄贈いただいた清涼飲料水は、町のスポーツイベントなどで活用させていただきます。



・ 8月8日(金)、8月定例区長会に出席しました。

8月2日(土)に開催した湧水まつりでは、大きな事故やトラブルもなく、多くの方にご来場いただき、盛大に開催することができました。区長の皆さまをはじめ、多くの実行委員会の皆さまに深く感謝申し上げます。

今後においても、今年度から10月に日程を変更して行う総合防災訓練など、さまざまな事業を実施する予定でおりますので、引き続き区長の皆さまのご理解・ご協力をお願い申し上げます。



・ 8月8日(金)、鈴木代表監査委員と松浦監査委員から令和6年度決算等審査意見書をご提出いただきました。

決算等の審査は、地方自治法の規定に基づき実施されており、役場組織内の全15課（局を含む）を対象に、決算書等における計数の正確性や予算の執行状況の適否などを審査いただいた結果、おおむね適正に処理されているとの報告をいただきました。

昨年に比べ2週間ほど梅雨明けが早く、猛暑の日が続く中で連日、審査に当たってくださった監査委員のお二人には、心から感謝申し上げるとともに、いただいたご意見等を真摯に受け止め、今後の町財政運営の参考としてまいります。



・ 8月7日(木)、沼津市・清水町勤労者共済会（さんさんゆうすい）の皆さまが来庁されました。

さんさんゆうすい様は、沼津市・清水町に事業所を有する中小企業の従業員や事業主の福利厚生を支援しており、地域社会の活性化に寄与されています。

中小企業を支える皆さまの活動と支援に心から敬意を表するとともに、ますますのご発展を願っております。



・ 8月7日(木)、富士伊豆農業協同組合様から「令和8年度清水町農業行政に対する要望書」をいただきました。

物価高騰や異常気象の影響など、農業を取り巻く環境が一層厳しくなる中、日頃より地域農業の発展にご尽力いただいていることに深く感謝申し上げます。

地域農業の振興および発展には、組合の皆さまの役割が非常に重要となりますので、引き続き地域農業の核として舵取り役を担っていただきますようお願い申し上げます。



・ 8月6日(水)、令和7年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会兼秩父宮賜杯第78回全国高等学校陸上競技対校選手権大会への出場報告のため、日本大学三島高校2年生の古川真子（ふるかわまこ）選手が来庁し、町から奨励金をお渡ししました。

古川選手は、5月に行われた県大会の女子3,000mにおいて、第3位という素晴らしい成績を収め、全国大会に出場されました。

古川選手の素晴らしい功績と日々の絶え間ない努力に心から敬意を表するとともに、今後のさらなるご活躍を期待しています。



・ 8月4日(月)、令和7年度中体連全国大会および東海大会に出場する清水中学校の生徒（陸上、水泳、女子ホッケー、男子ホッケー（クラブチーム）、男子ソフトテニス（クラブチーム））の皆さまに激励の言葉と激励品をお送りしました。

皆さまの日々の絶え間ない努力に心から敬意を表するとともに、大会ではこれまでに培ってきた技術や精神力、仲間との絆を信じて試合に挑み、町の代表として大きな舞台で活躍されることを願っております。



・ 8月2日(土)、町の一大イベントである第43回清水町湧水まつりを柿田川公園で開催しました。今年は、公園内にある「貴船神社」に分祀をいただきました、京都府の貴布禰総本宮「貴船神社」宮司の高井大輔様と「三嶋大社」権宮司の植松英生様にもご列席いただきました。

当日は、町民ステージやシンガーソングライター 心愛-KOKONA-さんのライブ、手筒花火奉納&スペシャルライブなどを実施し、約2万人の多くの皆さまにご来場いただき、盛況のうちに終了することができました。

湧水まつりの開催および運営にあたり、ご支援・ご協力いただいたすべての皆さまに心から感謝を申し上げます。

